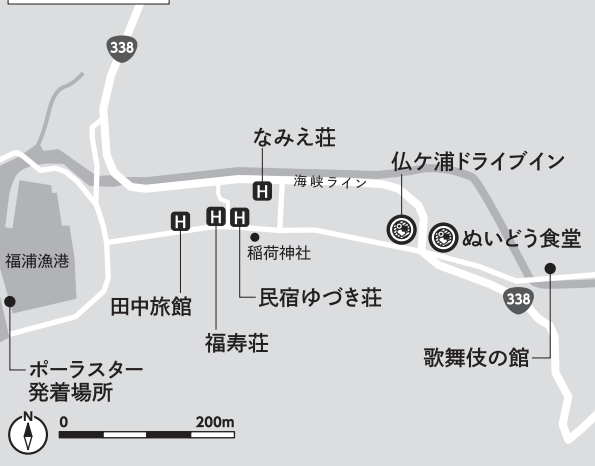


佐井村

佐井村中心部拡大



福浦地区拡大



牛滝地区拡大



大自然の絶景に魅了される

迫力ある神秘的な景色の仏ヶ浦、珍しい植生が天然記念物に指定されている縫道石山など、自然の魅力を満喫できる。また、アルサスから徒歩圏内に、日露戦争時に掲げた手縫いの赤十字旗が“世界の宝”と賞された三上剛太郎の生家がある。

海産物が豊富で、毎年6月に開催されている「佐井村うに祭り」は、うに丼を低価格で食べることができる人気のイベント。その他、アピオスやカシスも新たな名産として注目されている。

Pick UP!



佐井村産ホップのクラフトビール
村の有志が栽培したホップを使用したクラフトビール。「佐井の夕陽エール」「福浦の歌舞伎ブラック」「海辺のカシス」の3種類があり、飲み比べも楽しい。(写真は2021年のもの)。

佐井村の飲食店情報
(佐井村観光協会)

佐井村の宿泊施設情報
(佐井村観光協会)



ぶらぶらしもまた立ち寄りマップ

町村部 ver.

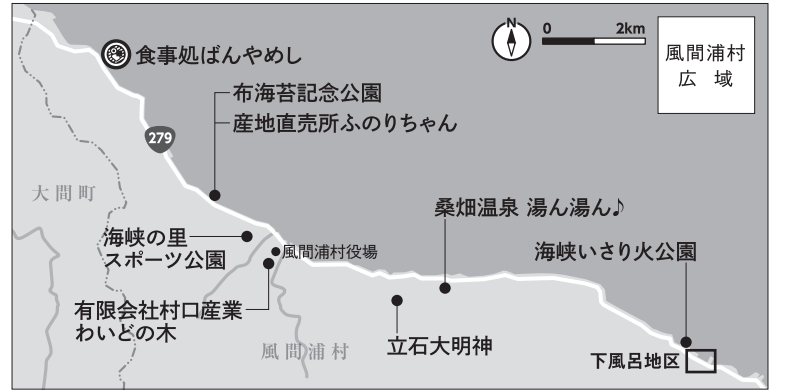


下北全域のマップは「下北半島ルートマップ」をチェック!

- 地図上の凡例
- 焼肉・ステーキ・鉄板焼
 - 居酒屋
 - 寿司・和食・そば
 - バー・スナック・パブ
 - 宿泊施設
 - ラーメン・中華・食堂
 - 洋食・レストラン・喫茶

下北地域県民局地域連携部 ☎0175-22-1195
2022年3月発行

風間浦村



温泉と海で癒される

室町時代から湯治場として有名であったとされる下風呂温泉郷は、狭いエリアで3つの源泉が楽しめる。下風呂から車で10分ほどの桑畑温泉は、露天風呂から眺める津軽海峡・北海道が絶景。

キアンコウ、イカ、海藻類などの海の食材が豊富。キアンコウは「風間浦鮫鱈」として全国に売り出されているが、現地では刺身でいただける新鮮さが自慢。また、投石による布海苔養殖法の発祥の地であり、布海苔も名産。

Pick UP!



下風呂温泉 海峽の湯
下風呂温泉郷にある3種の源泉のうち大湯、新湯の2種類の源泉を楽しむことができる日帰り温泉施設。施設の中には食堂もあり、風間浦鮫鱈が年中食べられる。

風間浦村の宿泊施設情報
(下北ゆかい村)

下風呂地区拡大



下風呂温泉郷は、文豪井上靖が小説「海峽」の終局を執筆した場所。

大間町



マグロ以外の食材も豊富な本州最北端の町

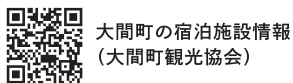
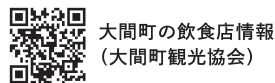
函館とのフェリーの航路があり、北海道からの玄関口にもなっている。本州最北端の大間崎からは、晴れている日には海の向こうの函館の五稜郭タワーまで見ることができる。周辺にはキャンプサイトもあり、多くの旅人が訪れている。

「大間のマグロ」で有名だが、本マグロの他にもアワビやウニなど、季節によって異なる様々な海の幸に加え、黒毛和種の大間牛(通称 陸マグロ)も楽しめる。

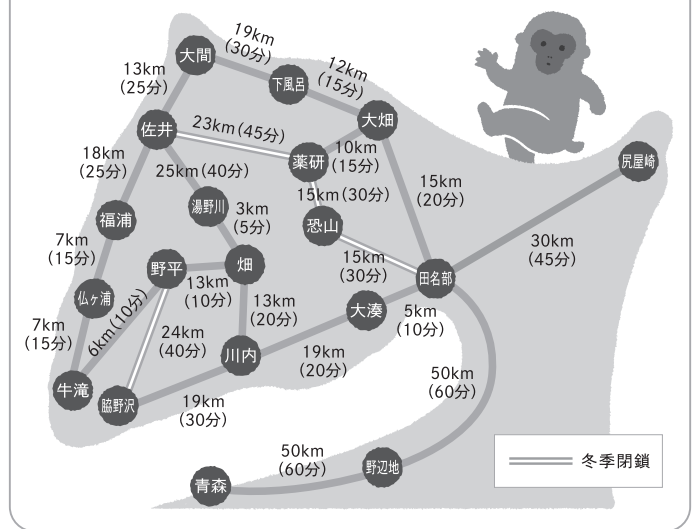


Pick UP!

陸まぐろ(大間牛)
大間のマグロの大トロにも負けない最高等級A5に評価されることもあり、「陸マグロ(おかまぐろ)」とも呼ばれている黒毛和種 大間牛。おおま温泉海峡保養センターで味わうことができる。



各エリアへの距離と所要時間



↓ 下北半島を楽しむ便利な情報はこちらから

しもきた TABIあしすの ホームページ | 下北交通の ホームページ | JRバス東北の ホームページ | 脳野沢交通の 時刻表等 (むつ市ホームページ) | むつ車体工業 (川内バス)の ホームページ | 津軽海峡 フェリーの ホームページ | むつ湾 フェリーの ホームページ | 仏ヶ浦 海上観光の ホームページ | シライイン (ポーラスター)の ホームページ | 夢の平成号 (むつ市ホームページ) | 夢の海中号の 電話番号 0175-38-5818 | JR東日本の 運行状況 (どことレ) | 青い森鉄道の ホームページ



東通村



海と陸両方の食材の宝庫

レンガ灯台として日本一の高さを誇る白亜の灯台と寒立馬が放牧されている尻屋崎、立ち枯れたまま砂地に埋もれたヒバが見られる埋没林など、自然に触れあえる場所が多数存在する。

津軽海峡と太平洋という二つの海に面する東通村では、地まきホタテ、ヒラメ、ミズダコなどの海の食材が豊富。そば、ブルーベリーといった陸でとれる特産物も多く、海・陸両方の食を味わうことができる。

Pick UP!



特別純米酒・吟醸酒 祈水

東通村にある1億5千万年前のジュラ紀の地層を経て湧水「ジュラ紀湧水」で造られた、口あたりがさっぱりとした日本酒。東通村自慢の逸品で、村内酒店だけの限定販売。